

公益社団法人 日本雪氷学会 東北支部

ニュースレター No.63

2015年度東北支部大会の開催案内

2015年度（公社）日本雪氷学会東北支部大会（理事会、総会、研究発表会）を、日本大学工学部（郡山市）にて下記の予定で開催いたします。今年の大会も、日本雪氷学会北東北支部との合同開催となります。皆様のご参加ならびに研究発表をよろしくご願ひ申し上げます。今回、研究発表プログラムについてお知らせしますので発表予定者はご確認下さい。

**開催日時：2015年5月15日(金)、16日(土)**

**開催場所：日本大学工学部 50周年記念館〈ハットNE〉3階 AV講義室（6232教室）**

（総会、特別講演会、研究発表会、理事会）

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原一番地

現地実行責任者：若林裕之（日本大学工学部）

<http://www.ce.nihon-u.ac.jp/>

**主催：日本雪氷学会東北支部**

**共催：日本雪氷学会北東北支部**

**発表方法：**発表は口頭発表です。発表時間は質疑応答を含めて1件15分です。会場にプロジェクターとパソコン(Windows 7, PowerPoint2013)を用意しますので、発表者はあらかじめUSBメモリ等からパソコンのハードディスクにプレゼンテーションファイルをコピーしておいて下さい。なお、Mac/Linuxユーザーまたはコピーに適さない動画などをご利用の場合は、ご自身で発表用のパソコンを準備して、画像信号のケーブルを繋ぎ換えることにより発表を行って下さい。

**参加費（講演資料代を含む）：学会員 1,000円、非会員 2,000円  
（学生の場合、会員・非会員問わず 1000円）**

**情報交換会：**会場 「魚活鮮と炙り焼き 寧々家」郡山駅前店 福島県郡山市駅前2-3-12 越後屋ビルB1  
会費 4,000円（予定） 電話：024-991-7860  
(<http://r.gnavi.co.jp/t043633/map/>)

スケジュール：

**第1日目：2015年5月15日(金)**

**【雪氷学会東北支部】**

9:30～10:45 理事会

11:00～12:15 総会、授賞式

**【雪氷学会北東北支部】**

12:30～13:15 理事会・総会

**【以下両学会支部合同】**

13:30～14:30 特別講演会

安達太良山のラハール（火山泥流）堆積物の年代・分布・発生要因について  
長橋 良隆氏（福島大学共生システム理工学類 教授）

14:40～17:15 研究発表会

18:30～20:30 情報交換会（寧々家 郡山駅前店）

**第2日目：2015年5月16日(土)**

9:15～12:55 研究発表会

## <研究発表プログラム>

第1日目：2015年5月15日(金)

14:40-15:55 吹雪、雪崩 I

座長：本谷 研 (秋田大学教育文化学部)

1. 秋田県北国道7号線沿いにおける吹雪発生条件の検討  
○安井ゆい・本谷 研 (秋田大学教育文化学部)
2. 2014/2015 冬期における北海道中標津町周辺での吹雪予測システム試験運用について  
○根本征樹・上石 勲・中村一樹 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
3. 地震に誘発された2015年2月の八幡平の雪崩について  
○小杉健二・阿部 修 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)・平山順子 (北東北エリア雪崩事故防止研究会)
4. 雪崩予防柵の雪庇対策  
○阿部孝幸・掃部孝博・田中勝太 (神鋼建材工業株式会社)
5. 東北地方の降雪結晶の弱層により発生した表層雪崩 - 弱層の持続時間に着目して -  
○阿部 修・中村一樹・小杉健二 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)・丹治和博・加藤嘉憲 (日本気象協会)

## <休憩 5分>

16:00-17:15 降雪 I、樹氷、雪氷化学、環境、氷河

座長：小杉健二 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

6. 東北地方における2014-15冬季の降積雪の特徴 - 早く来た豪雪 -  
○本谷 研・佐藤福美 (秋田大学教育文化学部)
7. 山形蔵王における雪氷現象の観測 (平成26年度)  
沖田圭右・○山谷 睦・沼澤喜一・小林英則・原田俊明 (日本地下水開発株式会社)
8. 環境水試料の水素同位体測定法と雪氷研究への応用  
○赤田尚史・田中将裕 (核融合科学研究所, 総合研究大学院大学)・池本憲弘 (総合研究大学院大学)・島 長義 (福島大学)・柿内秀樹 (環境科学技術研究所)・柳澤文孝 (山形大学)
9. 山形大学に設置された蔵王樹氷火山総合研究所 (バーチャル研究所) について  
○柳澤文孝 (山形大学 理学部 地球環境学科)
10. アンデス山脈トゥニ貯水池流域の水運用における氷河融解水への依存性  
○朝岡良浩 (日本大学工学部)・木内 豪 (東京工業大学総合理工学研究科)

第2日目：2015年5月16日(土)

9:15-10:15 融雪・計測

座長：石田祐宣 (弘前大学大学院理工学研究科)

11. 地中熱ヒートポンプによる歩道消雪施設の稼働状況 (平成26年度)  
○山口正敏・沼澤喜一・稲毛重之 (日本地下水開発株式会社)
12. 地中熱交換器内循環量と採熱量  
○服部恭典 (日本地下水開発株式会社)

13. デジタルスノーゾンドによる積雪融解過程の短時間変化と不均一性の検出  
○阿部 修・平島寛行（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

14. CバンドおよびLバンド SARによるツンドラ湖モニタリング  
○若林裕之・西戸義博・池浦友亮（日本大学工学部）

#### 10:15-11:15 雪害・降雪Ⅱ

座長：松村光太郎（宮城学院女子大学）

15. 近年の豪雪における人的被害について  
○望月文子（雪国研究会）・望月重人（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

16. 平成27年（2014/15）冬期の豪雪における新庄の積雪変化について  
○望月重人・小杉健二・根本征樹・中村一樹・佐藤研吾・阿部 修  
（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

17. 2014年2月の豪雪  
○渡邊 明（福島大学共生システム理工学類）

18. ひろだい白神レーダーがとらえた津軽地方の冬季降水  
○石田祐宣・清水健太・佐藤咲季・児玉安正・田邊真輝・丹波澄雄（弘前大学）

#### <休憩 10分>

#### 11:25-12:55 着雪氷・積雪・雪崩Ⅱ

座長：中村一樹（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）  
山口正敏（日本地下水開発株式会社）

19. 単純形状部材を用いた着雪現象の湿度依存性の検討  
○佐藤研吾・望月重人・小杉健二（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

20. 木質材料壁の着雪と落雪に関する実験的研究  
○松村光太郎（宮城学院女子大学）・林 基哉（国立保健医療科学院）・小杉健二・  
佐藤研吾・望月重人（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

21. 東北地方の積雪水資源の地域気候モデルによる再現  
○高松直史・岩崎俊樹・山崎 剛（東北大院理）

22. 立木密度と雪の移動に関する模型実験（Ⅱ）  
○堀 和彦（株式会社寒河江測量設計事務所）・井良沢道也（岩手大学農学部）・松嶋秀士（株式会  
社ビーセーフ）・阿部 修・望月重人（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

23. 雪氷用  $\mu$ -CTを用いたフィールドの積雪の3次元微細構造分析手法確立と表層雪崩弱層の  
分析への適用  
○中村一樹・阿部 修・小杉健二（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

24. 2015年の融雪期に湯沢市と飯豊町で発生した全層雪崩について  
○小杉健二・阿部 修・中村一樹・佐藤研吾（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

<総会・特別講演会・研究発表会 会場案内>

会場:

日本大学工学部

50周年記念館〈ハットNE〉3階  
AV 講義室 (6232 教室)

〒963-8642

福島県郡山市田村町徳定字中河原一番地  
TEL:024-956-8618(庶務課)

交通案内:

○JR郡山駅

- ・西口バスターミナル(3番ポール)  
日大経由徳定行 約20分
- ・タクシー 約15分

○JR安積永盛駅(東北本線・水郡線)

- ・東口下車 徒歩約15分

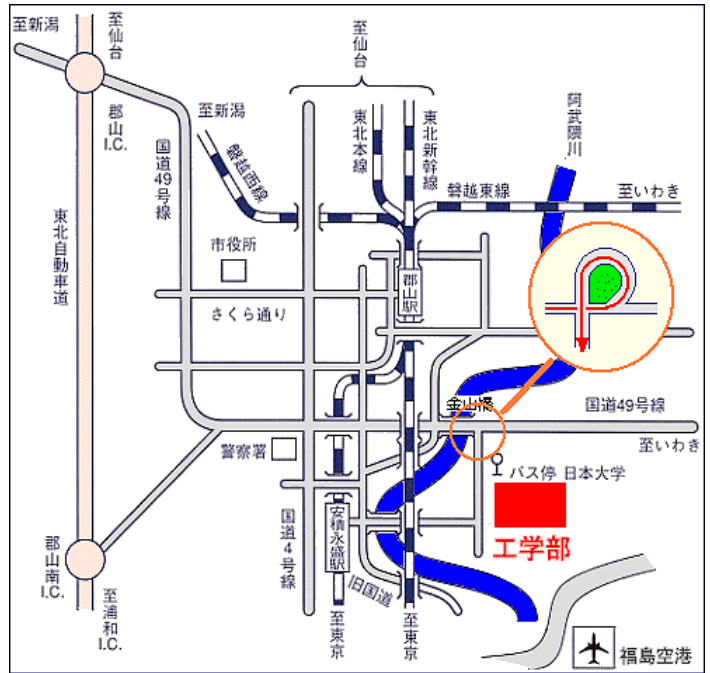
○自動車

- ・東北自動車道 郡山南ICから約20分
- ・東北自動車道 郡山ICから約40分

駐車場について:

学生駐車場をご利用下さい。

※ 国道49号線からお越しの場合、正門手前バスプール脇の信号を左折、約100mの五叉路を左折、約50mで右側に駐車場入口があります。



## 発表者の皆様へ

### 「東北の雪と生活」本原稿の提出：

- ・ 提出期限 6月12日(金)
- ・ 本原稿は「東北の雪と生活」に掲載されます。A4版 camera ready、6ページ以内で作成してください。投稿原稿のフォーマットは別紙を、投稿規程は支部 web サイトをご参照ください ([http://www.seppy.org/~tohoku/journal\\_kiyaku.htm](http://www.seppy.org/~tohoku/journal_kiyaku.htm))。原稿の種類(論文、報告、解説、資料、その他)を必ず明記してください。講演要旨と同様に、電子メールによる pdf ファイル送付を歓迎します。封書の場合には【原稿在中】と朱書き願います。
- ・ 誌上発表のみも受け付けます。本原稿を投稿する際には、誌上発表のみである旨を明記下さい。

本原稿の提出先：〒036-8561 青森県弘前市文京町3

弘前大学理工学研究科 石田 祐宣

電話&FAX:0172-39-3621

E-mail: [ishida@hirosaki-u.ac.jp](mailto:ishida@hirosaki-u.ac.jp)

---

発行：(公社)日本雪氷学会 東北支部 事務局

発行責任者：根本 征樹

〒996-0091 山形県新庄市十日町高壇 1400

(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄雪氷環境実験所 気付

電話：0233-22-7550 FAX:0233-23-3353

Email: [mnemoto@bosai.go.jp](mailto:mnemoto@bosai.go.jp)